

Z3210 ワイヤレスアダプタ

Excel®直接入力(HID 機能) 取扱説明書

はじめに

Z3210 の Excel®直接入力は、無線キーボードと同じ方式で Excel に測定値を直接入力できる機能です。Z3210 V2.10 以降を対応測定器に装着し Excel®直接入力(HID 機能)を有効にすることで、既存の Excel 帳票にも簡単に入力できます。この取扱説明書を読んで、端末(PC またはタブレット)に入力ができるかを確認してからお使いください。

動作確認 OS: Windows 10、iOS 13 以降、iPadOS 13 以降、Android™ 9 以降 (ただし、すべての端末での動作を保証するものではありません)

準備

本機能を使用する前に、Z3210のHID機能の有効化とOSのBluetooth®接続設定をする必要があります。また、お使いの使用環境に応じて、キーボードレイアウト設定、およびExcelの設定をする必要があります。Z3210 の HID 機能切替方法は表 1 をご覧ください。

キーボードレイアウトが日本語 109 キーボードまたは米国 QWERTY(US101)相当の場合はキーボードレイアウト設定は不要です。中国、韓国、台湾、中東諸国など多くの国では US101 相当のキーボードが使われており、設定は不要ですが、フランス、ドイツなどでは US101 と異なるキーボードのため、設定が必要です。

Z3210 の小数点はコンマ(,)ではなく、ピリオド(.)で出するため、国によっては Excel のオプション設定などが必要です。

表 1. HID 機能切替方法

形名	HID 機能設定 切替方法	HID 機能設定 確認方法
CM4001 (V1.03 以降)	<ol style="list-style-type: none"> バックライトキーと [RANGE] を押しながら電源 ON [MAX/MIN] を押すごとに、ON/OFF 切替 [HOLD] を押して確定 自動で電源 OFF 	<ol style="list-style-type: none"> バックライトキーと [RANGE] を押しながら電源 ON 電源キーを押して電源 OFF
CM4002 CM4003	<ol style="list-style-type: none"> [HOLD] と [COMP] を押しながら電源 ON で、HID ON⇔OFF 切替 自動で電源 OFF 	<ol style="list-style-type: none"> [HOLD] と [MAX/MIN] を押しながら電源 ON 電源キーを押して電源 OFF

形名	HID 機能設定 切替方法	HID 機能設定 確認方法
FT6031-50 (V1.02 以降)	<ol style="list-style-type: none"> 1. [COMP] と [0Ω ADJ] を押しながら電源 ON で、HID ON⇔OFF 切替 2. 自動で電源 OFF 	<ol style="list-style-type: none"> 1. [3P/2P] を押しながら電源 ON 2. 電源キーを押して電源 OFF
FT6380-50	<ol style="list-style-type: none"> 1. [A/Ω] と [Fn] を押しながら電源 ON で、HID ON⇔OFF 切替 2. 自動で電源 OFF 	<ol style="list-style-type: none"> 1. [A/Ω] を押しながら電源 ON 2. 電源キーを押して電源 OFF
PD3259-50	<ol style="list-style-type: none"> 1. [HOLD] と [Fn] を押しながら電源 ON 2. [Fn] を押す 3. [HOLD] と [Fn] を 1 秒以上押す 4. [HOLD] を押すごとに、ON/OFF 切替 5. [Fn] を押して確定 6. 自動で電源 OFF 	<ol style="list-style-type: none"> 1. [HOLD] と [Fn] を押しながら電源 ON 2. [Fn] を押す 3. [HOLD] と [Fn] を 1 秒以上押す 4. 電源キーを押して電源 OFF
IR4052-50 IR4057-50	<ol style="list-style-type: none"> 1. [RELEASE] を押しながら電源 ON 2. [RELEASE] を 1 秒以上押す 3. [COMP] を押すごとに、ON/OFF 切替 4. [RELEASE] を押して確定 5. 自動で電源 OFF 	<ol style="list-style-type: none"> 1. [RELEASE] を押しながら電源 ON 2. [RELEASE] を 1 秒以上押す 3. ロータリースイッチで電源 OFF
BT3554-50	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンパレータブザーキーを押しながら電源 ON 2. 矢印キーを押すごとに、ON/OFF 切替 3. [Enter] を押して確定 4. 電源キーを押して電源 OFF 	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンパレータブザーキーを押しながら電源 ON 2. 電源キーを押して電源 OFF

Z3210 のファームウェアバージョン確認方法

Z3210 の HID 切り替え機能は V2.10 以降で利用できます。次の手順でファームウェアのバージョンを確認できます。V2.10 未満で HID 機能のご利用を希望される場合は、お買上店（代理店）か最寄りの営業拠点にご連絡ください。

1. Z3210 を取り付けた測定器の電源を入れ、無線通信機能をオンにする（ マークが点灯）
2. 端末の Bluetooth の設定を開く

Windows 10: **[Windows]** + **[I]** ショートカットから **[設定]** - **[デバイス]** - **[Bluetooth]** に移動

iOS, iPadOS: **[設定]** - **[Bluetooth]** に移動

Android™: **[設定]** - **[無線とネットワーク]** - **[Bluetooth]** に移動（一部機種で異なります）

3. 端末の Bluetooth をオンにする

4. Z3210 と端末をペアリングする

Windows 10: [Bluetooth またはその他のデバイスを追加する] - [Bluetooth] - [Z3210...] を順にクリック

iOS, iPadOS: [Z3210...] または [アクセサリ] をタップ

(初回接続時は [アクセサリ] と表示される場合があります)

Android™: [Z3210...] をタップ

5. [Z3210Vx.xx:測定器形名#製造番号]が表示されるので、「Vx.xx」が「V2.10」以降であることを確認する

Z3210 と端末の接続設定

次の手順で、HID 機能が有効な Z3210 と端末を接続してください。

1. Z3210 を取り付けた測定器の電源を入れ、無線通信機能をオンにする ( マークが点灯)
(例: CM4001 の無線通信機能をオンにする場合は、[HOLD] と [MAX / MIN] を同時に 1 秒以上押す)

2. 端末の Bluetooth の設定を開く

Windows 10: [Windows] + [I] ショートカットから [設定] - [デバイス] - [Bluetooth] に移動

iOS, iPadOS: [設定] - [Bluetooth] に移動

Android™: [設定] - [無線とネットワーク] - [Bluetooth] に移動 (一部機種で異なります)

3. 端末の Bluetooth をオンにする

4. Z3210 と端末をペアリングする

Windows 10: [Bluetooth またはその他のデバイスを追加する] - [Bluetooth] - [Z3210...] を順にクリック

iOS, iPadOS: [Z3210...] または [アクセサリ] をタップ

(初回接続時は [アクセサリ] と表示される場合があります)

Android™: [Z3210...] をタップ

接続すると測定器の  マークが点滅します。

Windows 10 のキーボードレイアウト設定

日本語 109 キーボードまたは US101 キーボード相当ではないときは、次の手順で設定してください。

1. **[Windows] + [I]** ショートカットから **[Windows の設定画面]** を開く
2. **[時刻と言語] - [言語]** を順にクリックする
3. **[優先する言語]** で、現在設定されているデフォルト言語（「日本語」など）を選択し、**[オプション]** をクリックする



4. **[キーボード] - [キーボードの追加]** をクリックする
(または、**[ハードウェアキーボードレイアウト] - [レイアウトを変更]** をクリックする)
5. 新しいキーボードレイアウトを選択する (米国 QWERTY)
新しいレイアウトが Windows 10 にインストールされます。

インストール完了後は、**[Windows] + [スペース]** のキーボードショートカットでキーボードレイアウトを切り替えられます。

iOS, iPadOS のキーボード設定

次の手順で設定してください。

1. 端末の**[設定]** - **[一般]** - **[キーボード]** を選択する



2. **[Caps Lockの使用]** を OFF にする



3. **[設定] - [一般] - [キーボード] - [ハードウェアキーボード]** で、**[自動大文字入力]** を OFF にする
Z3210 がペアリングされていない場合は **[ハードウェアキーボード]** が表示されません。初めに Z3210 をペアリングしてください。



小数点をコンマに変える方法

小数点がピリオドである日本語 OS では必要ありません。Z3210 で扱う小数点がピリオドのため、OS で扱う小数点がコンマの場合、小数点をピリオドにする設定が必要です。次の 2 つのどちらかを行ってください。

方法 1 (Excel の設定)

[ファイル] - [オプション] - [詳細設定] で、**[システムの桁区切りを使用する]** のチェックを外し、小数点の記号にピリオド (.)、桁区切り記号にコンマ (,)を入れてください。

方法 2 (Excel の小数点をコンマのまま、データのピリオドをコンマに変える方法)

1. 「メモ帳」(Windows 10) などにすべてのデータをいったん入力する
2. ピリオドをコンマで全置換し、Excel にコピー & ペーストで貼り付ける

使い方

1. 測定器の転送ボタン(通常は **[HOLD]** と兼用)を押す
数値と単位が転送されます。
2. 端末側で入力する
CAPS(大文字)ロックを解除し、半角英数入力モードにしてください。また、Excel で入力できる状態(アクティブ)で使用してください。Excel では、タップやクリックでセルが選択されます。Excel にデータを入力しているときは、他のセルを選択しないでください。

困ったときは

次の症状には対処法がありますので、ご確認ください。

症状	対処法
iOS と Z3210 の初回ペアリング時に Z3210 が見つからない	iOS または iPadOS と Z3210 との組み合わせで一度も端末に接続したことがない測定器は 【アクセサリ】 と表示されることがありますので、見つかったアクセサリをペアリングしてください。ペアリングの完了後は正しく表示されません。
GENNECT Cross が使用できない	HID 機能が有効なときは GENNECT Cross に正常に接続できません。次の手順で測定器を GENNECT Cross に再接続してください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. お使いの端末の Bluetooth 設定から測定器を削除する 2. Z3210 の HID 機能を無効にする（詳細は本書の「準備」の項をご覧ください） 3. GENNECT Cross の接続機器設定で測定器を再接続する
Z3210 の Excel 直接入力機能が使用できない	次について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ HID 機能は有効ですか？ → 有効でない場合は HID 機能を有効にしてください。詳細は本書の「準備」の項をご覧ください。 ・ 測定器と端末が接続されていない → ペアリングをいったん解除して、登録をやり直してください。 ・ Excel の初期設定が完了していない → Excel を、入力できる状態にしてください。 ・ Excel ファイルが読み取り専用になっている → 書き込みできるようにしてください。
GENNECT Cross と Z3210 の Excel 直接入力機能を両方使いたい	同時には使用できません。お使いの端末の Bluetooth 設定でペアリングを解除後、HID 機能 ON/OFF を切り替えてそれぞれの機能をご利用ください。HID 機能の設定方法は本書の「準備」の項をご覧ください。
GENNECT Cross の接続画面(接続機器設定画面)で PIN が表示され HID ペアリングしようとする	HID 機能が有効なときは GENNECT Cross を起動すると正しく動作しません。次の手順で Z3210 の HID 機能を無効にしてください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. GENNECT Cross を終了する 2. お使いの端末の Bluetooth 設定から測定器を削除する 3. Z3210 の HID 機能を無効にする（詳細は本書の「準備」の項をご覧ください）

症状	対処法
つながっている端末のソフトウェアキーボードで入力できない	測定器と HID 接続されているときは、端末の設定により、ソフトウェアキーボードが無効になる場合があります。必要に応じて、つながっている測定器の電源を切ってください。
既にペアリングしてある端末で、測定器の電源を入れた際に PIN が表示される	測定器の電源を入れ直してください。
Windows 10 の Bluetooth 接続画面で「接続済み」のまま変わらない	Windows 10 の Bluetooth デバイスを削除し、ペアリングをやり直してください。
Windows 10 の Bluetooth 一覧表示で「ペアリング済み」と「接続済み」の表示を繰り返す	Windows 10 の Bluetooth デバイスを削除し、ペアリングをやり直してください。
iOS 端末で複数台の測定器をペアリングしようとするすると 2 台目以降が一覧から消える	複数台の測定器を続けて登録したい場合、測定器 1 台ごとに端末の Bluetooth を OFF/ON して登録してください。
単位の大文字と小文字が逆になる	CAPS(大文字)ロックを解除してください。
Excel で入力が間に合わない。文字が欠ける	Excel ではセル移動の際に計算などが入り、端末によっては動作が遅くなる場合があります。その場合は、Excel 上での演算を事後に行うように工夫したり、Tab 入力に対応した「メモ帳」(Windows 10) などにすべてのデータをいったん入力してから、それを Excel にコピー&ペーストで貼り付けることをお勧めします。
言語設定の関係から Excel で小数点区切りをコンマ(,)のまま使いたい	Tab 入力に対応した「メモ帳」(Windows 10) などにすべてのデータをいったん入力してから、ピリオドをコンマで全置換し、Excel にコピー&ペーストで貼り付けることをお勧めします。
保存した Excel ファイルを使用するとき、測定値を入力できない	セルを選択してから測定値を入力してください。
Excel 以外の他のアプリケーションでも使用したい	[Tab] に特別な機能が割り当てられていないアプリケーションは使用できる場合があります。事前に確認してからご使用ください。